

重点支援区域について

重点支援区域の概要

背景

経済財政運営と改革の基本方針2019において、地域医療構想の実現に向け、全ての公立・公的医療機関等に係る具体的対応方針について診療実績データの分析を行い、具体的対応方針の内容が民間医療機関では担えない機能に重点化され、2025年において達成すべき医療機能の再編、病床数等の適正化に沿ったものとなるよう、**重点支援区域の設定を通じて国による助言や集中的な支援を行うこととされた**

基本的な考え方

- ✓ 都道府県は、**当該区域の地域医療構想調整会議において、重点支援区域申請を行う旨合意を得た上で、「重点支援区域」に申請を行うものとする**
- ✓ 「重点支援区域」は、**都道府県からの申請を踏まえ、厚生労働省において選定する。なお、選定は複数回行うこととする**
- ✓ 重点支援区域の申請または選定自体が、再編統合の方向性を決めるものではない上、**重点支援区域に選定された後も再編統合等の結論については、あくまでも地域医療構想調整会議の自主的な議論によるものであることに留意が必要**

選定対象

「重点支援区域」における事例としての対象は、「**複数医療機関の再編統合事例**」とし、以下①②の事例も対象となり得る。

- ①再検証対象医療機関が対象となっていない再編統合事例
- ②複数区域にまたがる再編統合事例

【優先して選定する事例】

以下の事例を有する区域については、再編統合を進める上で論点が多岐に渡ることが想定されるため、優先して「重点支援区域」に選定する

なお、**再検証対象医療機関が含まれる再編統合事例かどうかは、選定の優先順位に影響しない**

- ①複数設置主体による再編統合を検討する事例
- ②できる限り多数（少なくとも関係病院の総病床数10%以上）の病床数を削減する統廃合を検討する事例
- ③異なる大学病院等から医師派遣を受けている医療機関の再編統合を検討する事例
- ④人口規模や関係者の多さ等から、より困難が予想される事例

支援内容

【技術的支援】

- ・地域の医療提供体制や再編統合を検討する医療機関に関するデータ分析、関係者との意見調整の場の開催 等

【財政的支援】

- ・地域医療介護総合確保基金の令和2年度配分における優先配分、新たな病床ダウンサイジング支援を一層手厚く実施

重点支援区域の現状

選定時期	都道府県	区域
第1回目 2020年1月	宮城県	仙南
	宮城県	石巻・登米・気仙沼
	滋賀県	湖北
	山口県	柳井
	山口県	萩
第2回目 2020年8月	北海道	南空知
	北海道	南檜山
	新潟県	県央
	兵庫県	阪神
	岡山県	県南東部
	佐賀県	中部
	熊本県	天草
第3回目 2021年1月	山形県	置賜
	岐阜県	東濃



現状

6区域で医療機関数が17から12に5施設減少し、病床数が3,242床から2,392床へと850床減少する見込み
 仙南（宮城）、柳井（山口）、阪神（兵庫）、県南当部（岡山）、中部（佐賀）、置賜（山形）
 ➤ この他、県央（新潟）で検討中

進捗パターン分類

1



再編に関する協議を実施中：7区域

／仙南（宮城）、湖北（滋賀）、萩（山口）、南檜山（北海道）、南空知（北海道）、天草（熊本）、東濃（岐阜）

2



再編に関する基本的な方針について合意し、詳細について検討中：5区域

／県央（新潟）阪神、-伊丹・近畿中央（兵庫）、県南東部（岡山）、中部（佐賀）、置賜（山形）

3



合意に基づき、再編に関する具体的な取組に着手：3区域

／石巻・登米・気仙沼（宮城）、柳井（山口）、阪神-川西・協和会（兵庫）

4



再編済：0区域

重点支援区域の現状（詳細：第1回目）

No.	都道府県	区域	対象施設	動向・今後の方向性
1	宮城県	仙南	<ul style="list-style-type: none"> ✓ みやぎ県南中核病院 ✓ 公立刈田総合病院 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ みやぎ県南中核病院は、未稼働病床を再利用し、急性期に対応 ✓ 公立刈田総合病院は、「回復期」に重点化、公設民営化を検討
2	(同上)	石巻・登米・気仙沼	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 登米市立登米市民病院 ✓ 登米市立米谷病院 ✓ 登米市立豊里病院 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 抜本的な見直しの検討
3	滋賀県	湖北	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 市立長浜病院 ✓ 長浜市立湖北病院 ✓ 長浜赤十字病院 ✓ セフィロト病院 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 診療科の再編・統合に向けた議論を開始 ✓ ダウンサイジングを検討
4	山口県	柳井	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 周防大島町立大島病院 ✓ 周防大島町立東和病院 ✓ 周防大島町立橋病院 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 回復期機能強化（大島病院） ✓ ダウンサイジング（東和病院） ✓ 有床診療所化（橋病院）
5	(同上)	萩	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 萩市立萩市民病院 ✓ 医療法人医誠会都志見病院 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 統合に向けて議論を行ってきた検討委員会を廃止し、新たな組織の立ち上げを検討

重点支援区域の現状（詳細：第2回目・第3回目）

No.	都道府県	区域	対象施設	動向
6	北海道	南空知	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 岩見沢市立総合病院 ✓ 北海道中央労災病院 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 両病院の老朽化に伴い建替え整備が必要 ✓ 急性期機能維持に向けて機能集約化の再編統合議論
7	(同上)	南檜山	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 北海道立江差病院 ✓ 町立上ノ国診療所・石崎診療所 ✓ 厚沢部町国民健康保険病院 ✓ 乙部町国民健康保険病院 ✓ 奥尻町国民健康保険病院 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 地域医療連携推進法人を設立 ✓ 江差病院を人材育成のフィールドに位置付け、入院機能を集約、地域包括ケア拠点として圏域の公立病院・診療所等と連携体制構築
8	新潟県	県央	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 県立燕労災病院 ✓ JA新潟県厚生連三条総合病院 ✓ 県立加茂病院 ✓ 県立吉田病院 ✓ 新潟県済生会三条病院 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 県立燕労災病院、厚生連三条総合病院の再編統合に加え、済生会三条病院、県立吉田病院、県立加茂病院の急性期機能を集約により、急性期医療を担う中核病院と地域密着病院に機能を再編し、中核病院としての病床規模400床の県央基幹病院を整備
9	兵庫県	阪神	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 市立伊丹病院 ✓ 公立学校共済組合近畿中央病院 ✓ 市立川西病院 ✓ 医療法人協和会協立病院 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 2病院を再編統合し、600床の新病院を伊丹市が設置運営（市立伊丹病院・近畿中央病院） ✓ 2病院を再編統合し、400床の新病院を川西市が設置し、医療法人協和会が指定管理者として管理運営（市立川西病院・協立病院）
10	岡山県	県南東部	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 玉野市民病院 ✓ 玉野三井病院 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 地方独立行政法人制度を活用し統合。24年度に新病院を開院 ✓ 当面は2病院体制を維持
11	佐賀県	中部	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 多久市立病院 ✓ 小城市民病院 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 多久市立病院と小城市民病院を統合し、新しい公立病院を設立 ✓ 2025年度の開院（予定）
12	熊本県	天草	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 天草市立牛深市民病院 ✓ 天草市立栖本病院 ✓ 天草市立新和病院 ✓ 天草市立河浦病院 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 公立4病院の機能再編、ダウンサイジング ✓ 病床数見直しによる空き病床を、在宅医療や健康増進を担う施設に改修
13	山形県	置賜	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 米内沢市立病院 ✓ 三友堂病院 ✓ 三友堂リハビリテーションセンター 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 三友堂リハビリテーションセンターは三友堂病院に統合 ✓ 米内沢市立、三友堂の両病院は現在の市立病院敷地内にそれぞれ新病院を開院予定 ✓ 地域医療連携推進法人制度を活用
14	岐阜県	東濃	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 土岐市立総合病院 ✓ 岐阜県厚生農業協同組合連合会東濃中部医療センター東濃厚生病院 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 2病院の再編統合を行い、約400床程度の急性期（高度急性期を伴う）・回復期機能を有した病院の建設